

持続的なシカ資源の利用のために、いま必要なことは何か？

森とシカと人の共存による 地域おこしを考えるつどい 2018

【日時】平成30年10月18日（木）13：00～16：30
[開場 12：30]

【会場】学士会館 202会議室
東京都千代田区神田錦町3-28 TEL.03-3292-5936

★当日は会場内で鹿皮革製品などの展示も行います。

■講話（80分）

「日本人はシカとどう共存し、資源利用してきたのか」 宮崎昭（京都大学名誉教授）
「持続的な資源利用に向けて、いま必要なこと—養鹿の経験と技術に学ぶ」

丹治藤治（日本鹿皮革開発協議会会長）

■パネルディスカッション（100分）

テーマ「シカの資源利用に求められること—共存と持続可能性・地域おこし・海外交流」

★パネラー：

- ・ジビエ生産者／徳島県那賀町・酪農家&中川食肉販売店 中川修（予定）
- ・皮革加工業者／東京都足立区・サナックス企画事務所代表&革靴職人 高橋直道
- ・教育関係者／栃木県立宇都宮白陽高校教員 阿久津昌世
- ・地域おこし関係者／北海道池田町・地域おこし協力隊員 長谷耕平

★アドバイザー：

- ・ジビエ専門家／農林水産省農村振興局農村環境課鳥獣対策室企画官 安松恵一郎
- ・鹿&畜産専門家／京都大学名誉教授 宮崎昭
- ・養鹿専門家／獣医師 丹治藤治
- ・林業専門家／元林野庁長官 伴次雄



【参加費】一般 3,000 円／学生 1,500 円（書籍「Q & A はじめよう！シカの資源利用」&資料代）

【申込み】お名前、所属先、ご住所、TEL、E-mail をご明記の上、FAX かメールで以下までお申込み下さい。

★森とシカと人の共存による地域おこしを考えるつどい 2018 実行委員会

〒152-0022 東京都目黒区柿の木坂 3-7-16 (株)カルタン内 日本鹿皮革開発協議会

TEL. 03-3414-2877 (FAX 兼用/丹治) 携帯：090-5551-0203 (田中) E-mail：tanji@ninus.ocn.ne.jp

【主催】森とシカと人の共存による地域おこしを考えるつどい 2018 実行委員会（会長：宮崎昭京都大学名誉教授）

FAX 03-3414-2877 実行委員会事務局（日本鹿皮革開発協議会）あて

以下の通り申し込みます。なお、参加費は（事前振込み・当日支払い）します。

■お名前	■所属先
■ご住所（〒 - ）	
■TEL.	■FAX.
■E-mail	
■ご質問・ご要望などがありましたら、お書きください。 当日のパネルディスカッションで取り上げるテーマの参考とさせていただきます。	

参加費は以下の銀行口座まで出来るかぎり事前にお振込みください（振込締切日：10月10日迄）。

10月11日以降に参加申込みの場合、参加費は会場でお支払いください。

名称：三井住友銀行（銀行コード 0009） 都立大学駅前支店（支店コード 235）

番号：普通 1666922 名義：日本鹿皮革開発協議会 会長 丹治藤治



アクセス

■都営三田線・新宿線／東京メトロ半蔵門線

「神保町」駅下車 A9 出口から徒歩 1分

■東京メトロ東西線

「竹橋」駅下車 3a 出口から徒歩 5分

■JR 中央線・総武線

「御茶ノ水」駅下車 御茶ノ水橋口から徒歩 15分

■「東京」駅の丸の内北口からタクシーで 10分